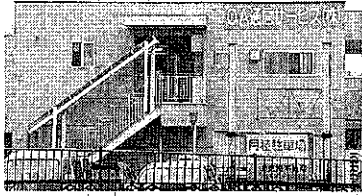


情報漏洩対策や宿泊予約向け

情報システム関連強化

通信サービス



通信機器販売などを手掛けるOA通信サービス(熊本市、川口公二社長)は、情報システムとネットワークなどを組み合わせた事業を強化する。新

製品の積極投入や、子会社を含めた東京の拠点の人員増員などをテコに販売につなげる。二〇〇八年一月期の同事業の売上高を前期比二倍の五億円に拡大することを目標とする。

私設網)をソフトで可能にする商品や、通信データを記録・解析するシステムなどを用意している。VPNをソフトによって可能にする商品は、ハードによる場合に比べて初期導入費用が大幅に少ないという。短期間だけ開設する小規模店舗などの需要を見込む。通信データの記録・解析システムは〇八年度に導入される日本版SOX法(企業改革法)への対応用として売り込む。

新製品としては、ホテルや旅館向けの宿泊予約システムのパッケージを近く発売する計画。予約サイトを作成するほか、検索サイトで上位に表示される機能を付けたのが特徴。同一地域の提供先を数社に限定して競合相手が導入できない仕組みも作る。

一連の商品販売のため、子会社を含めた東京の拠点の人員を三年後に現在に比べ八割多い四十五人に増員。営業などを

強化する。同社はNTTドコモの代理店として携帯電話の販売も手掛けているが、情報システムとネットワークを組み合わせた

せた事業の強化で〇八年一月期のグループ売上高は前期比約三億円増の五十三億円に伸ばす計画だ。

同社には、このほど九んばれファンド」が二千万円出資した。同ファンドの投資は三件目で熊本県内では初。同ファンドから経営指導も受ける。

OA通信サービスの熊本市内の拠点